

# 安全データシート

規則(EC)No 1907/2006 (REACH) および委員会  
規則(EU) No 453/2010 準拠

## ピカパーマネントマーカー520 & 521 - カラー41 ブルー

作成日	26.2015 年 6 月	改訂番号	
改訂日		版	1

### セクション 1: 物質/混合物および会社情報

1.1. 製品特定名 物質/混合物	520/521 カラー41 ブルー 混合物
1.3. 安全データシートの供給者の詳細 製造者	Pica-Marker GmbH
名称または商品名 事業または居住場所	Pic astr.5, 91356 Kirchhrehn bach, GERMANY
電話番号	+49 9191 320 40 30
ファックス番号	+49 9191 320 40 99
電子メール	info@pica-marker.com
安全データシートに責任を持つ資格者 名前	Stephan M öck
電子メール	stephan.moock@pica-marker.com

### セクション 2: 危険有害性の要約

#### 2.1. 物質または混合物の分類

規則(EC)No 1272/2008 に基づく混合物の分類  
混合物は危険物に分類されている。

Flam.Liq.2, H225  
Eye Dam 1, H318  
STOT SE 3; H336

#### 最も深刻な物理化学的悪影響

引火性の高い液体および蒸気。

#### 人の健康と環境に対する最も深刻な悪影響

重篤な眼の損傷。眠気やめまいのおそれ。

#### 2.2. ラベル要素

##### 警告標識



##### 注意喚起語

危険

##### 危険有害物質

n-プロパノール

##### 危険有害性情報

H225	引火性の高い液体および蒸気。
H318	重篤な眼の損傷。
H336	眠気やめまいのおそれ。

##### 安全な取扱いのための注意事項

P102 子供の手の届かないところに置くこと。

# 安全データシート

規則(EC)No 1907/2006 (REACH) および委員会  
規則(EU) No 453/2010 準拠

## ピカパーマネントマーカ-520 & 521 - カラー41 ブルー

作成日	26.2015 年 6 月	改訂番号	
改訂日		版	1

P210	熱、高温の表面、火花、裸火およびその他の発火源から遠ざけること。禁煙。
P280	保護手袋/保護眼鏡を着用すること。
P305+P351+P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。
P310	直ちに毒物センターに連絡すること。
P501	内容物/容器を地方の規制に従って廃棄すること。

チャイルドレジスタント留め具および触知できる危険警告の要件  
容器に触知できる危険警告を取り付ける必要がある。

### 2.3. その他の危険有害性 入手不可

## セクション 3：組成/成分情報

### 3.2. 混合物

混合物は、これらの危険有害物質と物質を、作業環境における最高許容濃度で含んでいる

識別番号	物質の名称	重量含有率	規則(EC) No 1272/2008 に基づく分類	注記
インデックス：603-003-00-0 CAS：71-23-8 ES：200-746-9	n-プロパノール	>40	Flam.Liq.2, H225 Eye Dam 1, H318 STOT SE 3; H336	
インデックス：603-002-00-5 CAS：64-17-5 ES：200-578-6 登録番号： 01-2119457610-43	エタノール	>40	Flam.Liq.2, H225 Eye Irrit.2; H319	1
CAS：770-35-4 ES：212-222-7	1-フェノキシプロパン-2-オール	<2	Eye Irrit.2; H319	
インデックス：603-117-00-0 CAS：67-63-0 ES：200-661-7 登録番号： 01-2119457558-25	イソプロパノール	<2	Flam.Liq.2, H225 Eye Irrit.2; H319 STOT SE 3; H336	

#### 注記

1 特定の濃度制限を有する物質

全ての標準フレーズとガイドラインの全文は、セクション 16 に記載されている。

## セクション 4：応急措置

### 4.1. 応急措置の説明

健康上の問題が明らかな場合、または疑わしい場合は、医師に連絡してこの安全データシートの情報を見せる。意識がない場合、頭を少し後ろに曲げて横向きの安定した（回復）体位にし、気道が空くようにする。無理に吐かせてはならない。自発的に嘔吐した場合は、嘔吐物が吸入されないようにする。生命を脅かす状況では、何よりもまず影響を受けた人に蘇生を行い、医療援助を確保する。呼吸停止 - 直ちに人工呼吸を施す。心停止 - 直ちに間接心臓マッサージを施す。

#### 吸入した場合

影響を受けた人を空気の新鮮な場所に移動させる。刺激、呼吸困難またはその他の症状が続く場合は治療を受けさせる。

#### 皮膚に付着した場合

汚染された衣類を脱がせる。患部を大量の水と石鹸で洗う。皮膚刺激が続く場合は医師の診察を受けさせる。

#### 眼に入った後

直ちに流水で眼を洗い流し、まぶたを開く（必要に応じて力を加える）。影響を受けた人がコンタクトレンズを着用している場合は、直ちにコンタクトレンズを外す。少なくとも 10 分間洗い続けること。可能であれば専門的な医療を受けさせる。

#### 飲み込んだ場合

口を水ですすぎ、被災者に大量の水を飲ませる（影響を受けた人に意識がある場合のみ）。症状のない人については、毒物情報センターに電話して治療の必要性を判断する。元の包装または物質や混合物の安全データシートから、本製品の物質または組成に関する情報を提供する。健康上の問題がある場合は、治療を受けさせる。

# 安全データシート

規則(EC)No 1907/2006 (REACH) および委員会  
規則(EU) No 453/2010 準拠

## ピカパーマネントマーカー520 & 521 - カラー41 ブルー

作成日	26.2015 年 6 月	改訂番号	
改訂日		版	1

### 4.2. 最も重要な急性および慢性の症状および影響

#### 吸入した場合

これは、粘膜や気道の刺激を引き起こすだけでなく、中枢神経系に影響を与える可能性がある。起こり得る症状：頭痛、めまい、疲労感、倦怠感、全身衰弱、麻酔作用。

#### 皮膚に付着した場合

長時間または繰り返し接触すると、皮膚の脱脂と乾燥を引き起こす。

#### 眼に入った後

眼に入ると刺激や可逆的損傷を引き起こすことがある。

#### 飲み込んだ場合

飲み込むと吐き気、嘔吐、腹痛を引き起こす可能性がある。

### 4.3. 救急および特別な処置の必要性

対症療法。

## セクション 5：火災時の措置

### 5.1. 消火剤

#### 適切な消火剤

アルコール耐性泡消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤、ウォータースプレージェット、ウォーターミスト。

#### 不適切な消火剤

フルウォータージェット。

### 5.2. 物質または混合物によって生じる特別な危険性

火事で大量の黒煙が発生し、一酸化炭素や二酸化炭素、その他の有毒ガスが発生する可能性がある。危険有害な分解（熱分解）生成物を吸入すると、深刻な健康被害を引き起こすおそれがある。

### 5.3. 消火を行う者への助言

自給式呼吸器および全身防護服を着用する。火のそばにある本製品が入った密閉容器は、水で冷やすこと。汚染された消火剤漏出物を下水や地表水、地下水に流入させてはならない。

## セクション 6：漏出時の措置

### 6.1. 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

あらゆる発火源を取り除く。十分な換気を施す。蒸気を吸入しないこと。皮膚や眼との接触を避ける。個人用保護具を着用して作業する。許可を受けた者のみ入室する。

### 6.2. 環境に対する注意事項

土壌の汚染や地表水・地下水への侵入を防ぐ。下水に流入させないこと。

### 6.3. 封じ込めと清掃の方法および用具

漏出した製品を、適切な（不燃性）吸収材料（砂、珪藻土、土、その他の適切な吸収材料）で覆うこと。十分に密閉された容器に回収し、セクション 13 に従って除去する。回収した材料を、地方の有効な規制に従って廃棄する。大量の製品が漏洩した場合は、消防署およびより広範な技術的能力を有する市当局の環境局に連絡すること。製品の除去後、汚染された場所を大量の水または別の適切な洗浄剤で洗浄する。溶剤を使用しないこと。

### 6.4. 他のセクションの参照

7、8、13。

## セクション 7：取扱いおよび保管上の注意

### 7.1. 安全な取扱いのための注意事項

裸火やその他の発火源と接触しない場所でのみ混合物を使用すること。禁煙。ガスや蒸気を吸入しないこと。皮膚や眼との接触を防ぐ。セクション 8 に従う個人用保護具を着用する。安全と健康保護に関する有効な法規制を遵守する。

### 7.2. 混触禁止を含む、安全な保管条件

容器をしっかりと閉め、この目的に指定された冷涼で乾燥した換気の良い場所に保管する。日光にさらさないこと。

### 7.3. 特定の最終用途

製造者から提供された使用目的についての情報を遵守する。

## セクション 8：暴露防止および保護措置

### 8.1. 管理パラメーター

なし

# 安全データシート

規則(EC)No 1907/2006 (REACH) および委員会  
規則(EU) No 453/2010 準拠

## ピカパーマネントマーカー520 & 521 - カラー41 ブルー

作成日  
改訂日

26.2015 年 6 月

改訂番号  
版

1

### DNEL

エタノール

作業者/消費者	暴露経路	値	影響	値の決定
作業者	経皮	343 mg/kg bw/day	全身慢性影響	
作業者	吸入	1900 mg/m <sup>3</sup>	局所急性影響	
作業者	吸入	950 mg/m <sup>3</sup>	全身慢性影響	
消費者	経口	87 mg/kg bw/day	全身慢性影響	
消費者	経皮	206 mg/kg bw/day	全身慢性影響	
消費者	吸入	950 mg/m <sup>3</sup>	局所急性影響	
消費者	吸入	114 mg/m <sup>3</sup>	全身慢性影響	

イソプロパノール

作業者/消費者	暴露経路	値	影響	値の決定
作業者	経皮	888 mg/kg/24hour	局所慢性影響	
作業者	吸入	500 mg/m <sup>3</sup>	局所慢性影響	
消費者	経皮	319 mg/kg bw/day	全身急性影響	
消費者	経口	26 mg/kg bw/day	全身急性影響	

### PNEC

エタノール

暴露経路	値	値の決定
土壌 (農業)	0,63 mg/kg	
淡水環境	0,96 mg/l	
海水	0,79 mg/l	
淡水堆積物	3,6 mg/kg	

イソプロパノール

暴露経路	値	値の決定
淡水環境	140,9 mg/l	
海水	140,9 mg/l	
海洋堆積物	552 mg/kg	
淡水堆積物	552 mg/kg	
土壌 (農業)	28 mg/kg	

## 8.2. 暴露管理

作業場での健康保護、特に十分な換気のための通常の対策に従うこと。これは局所吸引または効率的な全体換気によってのみ達成できる。この方法で暴露限界を遵守できない場合は、気道の適切な保護具を使用しなければならない。作業中は飲食および喫煙をしないこと。作業後および食事や休息のための休憩前に、手を水と石鹸で十分に洗浄する。

### 眼・顔の保護

側面保護付き保護眼鏡 (EN 166)。

### 皮膚の保護

手の保護：保護手袋 (EN 374)。短期暴露：ビニール製の使い捨て手袋。長期暴露：ニトリル製の耐薬品性手袋。手袋の適切な厚さ、素材、透過性の選択において、特定メーカーの推奨事項を遵守する。その他の保護：保護衣。汚染された皮膚は十分に洗浄すること。

### 呼吸の保護

暴露限界が遵守されていない場合、または換気の悪い場所では、有機蒸気用フィルター付きマスク。

### 熱的危険性

入手不可

### 環境暴露の制限

通常的环境保護対策を遵守する。セクション 6.2 を参照。

# 安全データシート

規則(EC)No 1907/2006 (REACH) および委員会  
規則(EU) No 453/2010 準拠

## ピカパーマネントマーカー520 & 521 - カラー41 ブルー

作成日	26.2015 年 6 月	改訂番号	
改訂日		版	1

### セクション 9：物理的および化学的性質

#### 9.1. 基本的な物理的および化学的性質に関する情報

外観	
物理的状态	液体 (20°C)
色	青色
臭い	特異的
臭気閾値	入手可能なデータなし
pH	入手可能なデータなし
融点/凝固点	入手可能なデータなし
初留点および沸点範囲	入手可能なデータなし
引火点	22,5 °C
蒸発速度	入手可能なデータなし
可燃性 (固体、ガス)	入手可能なデータなし
爆発下限界および爆発上限界/可燃限界	
可燃限界	入手可能なデータなし
爆発限界	入手可能なデータなし
蒸気圧	入手可能なデータなし
蒸気密度	入手可能なデータなし
相対密度	入手可能なデータなし
溶解度	
水への溶解度	入手可能なデータなし
油脂への溶解度	入手可能なデータなし
n-オクタノール/水分係数	入手可能なデータなし
自己発火温度	入手可能なデータなし
分解温度	入手可能なデータなし
粘度	2,6 mPas
爆発性	入手可能なデータなし
酸化性	入手可能なデータなし
9.2. その他の情報	
密度	入手可能なデータなし
自己発火温度	入手可能なデータなし

### セクション 10：安定性および反応性

- 10.1. 反応性  
入手不可
- 10.2. 化学的安定性  
本製品は通常の条件下で安定。
- 10.3. 危険有害反応可能性  
本製品は通常の条件下で安定。
- 10.4. 避けるべき条件  
本製品は安定しており、通常の使用で分解しない。
- 10.5. 混触禁止物質  
強酸、塩基、酸化剤から保護する。
- 10.6. 危険有害な分解生成物  
通常の使用では発生しない。

### セクション 11：有害性情報

- 11.1. 毒性影響情報  
混合物に関する毒性データなし。

# 安全データシート

規則(EC)No 1907/2006 (REACH) および委員会  
規則(EU) No 453/2010 準拠

## ピカパーマネントマーカ-520 & 521 - カラー41 ブルー

作成日  
改訂日

26.2015 年 6 月

改訂番号  
版

1

### 急性毒性

1-フェノキシプロパン-2-オール

暴露経路	パラメータ	方法	値	暴露時間	生物種	性別	値の決定	出典
経口	LD 50		>2000 mg/kg		ラット			

エタノール

暴露経路	パラメータ	方法	値	暴露時間	生物種	性別	値の決定	出典
経口	LD 50		10470 mg/kg					
経皮	LD 50		>2000 mg/kg					
吸入	LC 50		>51 mg/l					

イソプロパノール

暴露経路	パラメータ	方法	値	暴露時間	生物種	性別	値の決定	出典
経口	LD 50		5000 mg/kg		ラット			
経皮	LD 50		12800 mg/kg		ウサギ			

n-プロパノール

暴露経路	パラメータ	方法	値	暴露時間	生物種	性別	値の決定	出典
経口	LD 50		8038 mg/kg		ラット			
吸入	LC 50		20000 ppm	1 時間	ラット			
経皮	LC 50		4000 mg/kg		ウサギ			
吸入	LC 50		>33,8 mg/l	4 時間	ラット			

入手可能なデータに基づき、分類基準を満たしていない。

### 皮膚腐食性/刺激性

入手可能なデータに基づき、分類基準を満たしていない。

### 重篤な眼損傷性/眼刺激性

重篤な眼の損傷。

### 呼吸器感作性/皮膚感作性

入手可能なデータに基づき、分類基準を満たしていない。

### 生殖細胞変異原性

入手可能なデータに基づき、分類基準を満たしていない。

### 発がん性

入手可能なデータに基づき、分類基準を満たしていない。

### 生殖毒性

入手可能なデータに基づき、分類基準を満たしていない。

### 特定標的臓器毒性-単回暴露

眠気やめまいのおそれ。

### 特定標的臓器毒性-反復暴露

入手可能なデータに基づき、分類基準を満たしていない。

### 吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータに基づき、分類基準を満たしていない。

## セクション 12 : 環境影響情報

### 12.1. 毒性

#### 急性毒性

混合物のデータは入手できない。

エタノール

パラメーター	方法	値	暴露時間	生物種	環境	値の決定	出典
LC 50		13000 mg/l	96 時間	魚類			
EC 50		12340 mg/l	48 時間	甲殻類			
ECr50		275 mg/l	72 時間	藻類			

# 安全データシート

規則(EC)No 1907/2006 (REACH) および委員会  
規則(EU) No 453/2010 準拠

## ピカパーマネントマーカ-520 & 521 - カラー41 ブルー

作成日  
改訂日

26.2015 年 6 月

改訂番号  
版

1

### イソプロパノール

パラメーター	方法	値	暴露時間	生物種	環境	値の決定	出典
LC 50		>1400 mg/l	96 時間	魚類 (Lepomis macrochirus (ブルーギル))			
EC 50		1400 mg/l	48 時間	甲殻類 (Crangon crangon (ヨーロッパエビジャコ))			

### n-プロパノール

パラメーター	方法	値	暴露時間	生物種	環境	値の決定	出典
LC 50		1000 mg/l	96 時間	魚類 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノー))			
EC 50		3642 mg/l	48 時間	ミジンコ (Daphnia magna (オオミジンコ))			
LC 50		>4000 mg/l	48 時間	魚類 (Leuciscus idus (ゴールドエンメル))			

## 12.2. 持続性および分解性

### 生分解性

#### イソプロパノール

パラメーター	方法	値	暴露時間	環境	値の決定	出典
		>70 %	10 日			

入手不可

## 12.3. 生体蓄積性

#### イソプロパノール

パラメーター	方法	値	暴露時間	生物種	環境	周囲温度[°C]	値の決定	出典
Log Pow		0,05						

入手不可

## 12.4. 土壌中での移動性

入手不可

## 12.5. PBT および vPvB 評価の結果

本製品は PBT または vPvB に分類されていない。

## 12.6. その他の悪影響

入手不可

## セクション 13 : 廃棄上の注意

環境汚染の危険性 ; 廃棄物を地方および/または国の規制に従って除去する。

### 13.1. 廃棄物処理方法

廃棄物処理に関する有効な規制に従って処分する。未使用の製品や汚染された包装は、廃棄物回収用のラベル付き容器に入れ、廃棄物除去活動の権利を有する認可された者(専門会社)に提出して廃棄する。未使用の製品を排水系統に流入させないこと。本製品を都市ごみと一緒に廃棄してはならない。空の容器は、廃棄物焼却炉でエネルギーを生成するために使用したり、適切な分類のごみ捨て場に堆積させることができる。完全に洗浄された容器は、リサイクルに出すことができる。

#### 廃棄物の法律

廃棄物に関する理事会指令 75/442/EEC (最新版)。有害廃棄物に関する理事会指令 91/689/EEC (最新版)。廃棄物リストを掲載する決定 94/3/EC (最新版)。

#### 廃棄物の種類コード

080111

廃棄物の種類

有機溶剤またはその他の危険物を含む廃塗料およびワニス

廃棄物のサブグループ

MFSU からの廃棄物および塗料とワニスの除去物

廃棄物グループ

コーティング(塗料、ワニス、ガラス状エナメル)、接着剤、シーラント、印刷インキの製造、成形、供給、使用(MFSU)からの廃棄物

# 安全データシート

規則(EC)No 1907/2006 (REACH) および委員会

規則(EU) No 453/2010 準拠

## ピカパーマネントマーカ-520 & 521 - カラー41 ブルー

作成日	26.2015 年 6 月	改訂番号	
改訂日		版	1

### セクション 14 : 輸送上の注意

- 14.1. 国連番号  
UN 1993
- 14.2. 国連正式輸送品目名  
FLAMMABLE LIQUID, N.O.S. (n-プロパノール、エタノール)
- 14.3. 輸送危険物クラス  
3 引火性液体
- 14.4. 包装等級  
I - 高い危険性を有する物質
- 14.5. 環境に対する有害性  
入手不可
- 14.6. 使用者に対する特別な注意事項  
入手不可
- 14.7. MARPOL 附属書 II および IBC コードに従ったバルク輸送  
入手不可

#### 追加情報

危険識別番号	33	(Kemler コード)
国連番号	1993	
分類コード	F1	
安全標識	3	



#### 航空輸送 - ICAO/IATA

包装基準 旅客	351
包装基準 貨物	361

#### 海上輸送 - IMDG

EMS (緊急時計画)	F-E、S-E
MFAG	310
海洋汚染物質	なし

### セクション 15 : 適用法令

#### 15.1. 物質または混合物の安全衛生および環境に関する規制/法律

化学物質の登録、評価、認可および制限 (REACH) に係る、欧州化学物質庁を設立し、指令 1999/45/EC を改正し、理事会規則 (EEC)No.793/93 および委員会規則(EC)No.1488/94、ならびに理事会指令 76/769/EEC、委員会指令 91/155/EEC、93/67/EEC、93/105/EC および 2000/21/EC を廃止する 2006 年 12 月 18 日付け欧州議会および理事会規則(EC)No.1907/2006 (改正版)。物質および混合物の分類、表示、包装に関する、指令 67/548/EEC および 1999/45/EC を改正し、廃止し、規則(EC)No.1907/2006 を改正する、2008 年 12 月 16 日付け欧州議会および理事会規則(EC)No.1272/2008 (改正版)。指令 67/548/EEC (改正版) および 1999/45/EC (改正版)。

#### 15.2. 化学物質安全性評価

入手不可

### 16. セクション 16 : その他の情報

#### 安全データシートで使用されている標準リスクフレーズの一覧

H225	引火性の高い液体および蒸気。
H318	重篤な眼の損傷。
H319	重度の眼刺激。
H336	眠気やめまいのおそれ。

# 安全データシート

規則(EC)No 1907/2006 (REACH) および委員会  
規則(EU) No 453/2010 準拠

## ピカパーマネントマーカー520 & 521 - カラー41 ブルー

作成日	26.2015 年 6 月	改訂番号	
改訂日		版	1

安全データシートに記載されている安全な取扱いのためのガイドライン

P102	子供の手の届かないところに置くこと。
P210	熱、高温の表面、火花、裸火およびその他の発火源から遠ざけること。禁煙。
P280	保護手袋/保護眼鏡を着用すること。
P305+P351+P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。
P310	直ちに毒物センターに連絡すること。
P501	内容物/容器を地方の規制に従って廃棄すること。

### 人の健康の安全に関するその他の重要な情報

製造者/輸入者によって特に承認されていない限り、本製品をセクション 1 以外の目的で使用してはならない。使用者は、関連する全ての健康保護規制を遵守する責任がある。

### 安全データシートで使用されている略語と頭字語の説明

ADR	道路での危険物の国際輸送に関する欧州協定
BCF	生物濃縮係数
CAS	化学物質の化学に使用される一意の数値識別子
CLP	分類、表示、包装
DNEL	導出無毒性量
EC50	集団の 50%が影響を受ける物質の濃度
EINECS	欧州既存商業化学物質リスト
EmS	緊急時計画
ErC50	環境放出カテゴリー
ES	EINECS に掲載されている各物質の識別コード
IATA	国際航空運送協会
IBC	危険化学薬品のばら積み輸送のための船舶の構造および設備に関する国際規則
IC50	50%阻害濃度
ICAO	国際民間航空機関
IMDG	国際海上危険物輸送
LC50	集団の 50%の死亡が予想される物質の致死濃度
LD50	集団の 50%の死亡が予想される物質の致死量
LOAEC	最小毒性濃度
LOAEL	最小毒性量
log Kow	オクタノール/水分配係数
MARPOL	船舶からの海洋汚染防止条約
MFAG	応急措置マニュアル
NOAEC	無毒性濃度
NOAEL	無毒性量
NOEC	無影響濃度
NOEL	無影響量
NPK	最大許容濃度
PBT	難分解性、生物蓄積性、毒性
PEL	許容暴露限界
PNEC	予測無影響濃度
REACH	化学物質の登録、評価、認可および制限 (EP および理事会規則(EC) No.1907/2006)
RID	鉄道による危険物の国際輸送に関する規則
UN	輸送する物質または混合物の特性を表す 4 桁のコード
UVCB	組成が不明または不定の物質、複雑な反応生成物または生物材料
VOC	揮発性有機化合物
vPvB	極難分解性および高生物蓄積性
Eye Dam.	重篤な眼の損傷
Eye Irrit.	眼刺激性
Flam.Liq.	引火性液体

# 安全データシート

規則(EC)No 1907/2006 (REACH) および委員会  
規則(EU) No 453/2010 準拠

## ピカパーマネントマーカー520 & 521 - カラー41 ブルー

作成日	26.2015 年 6 月	改訂番号	
改訂日		版	1

STOT SE 特定標的臓器毒性-単回暴露

トレーニングガイドライン

推奨される使用制限

入手不可

データシートの編集に使用されたデータ源に関する情報

欧州議会および理事会規則(EC)No 1907/2006 (REACH) (改正版)、欧州議会および理事会規則(EC)No 1272/2008 (改正版)、委員会規則(EU)No 453/2010、理事会指令 67/548/EEC (改正版) および 1999/45/EC、技術的・科学的進歩への適応を目的とする委員会規則(EU) No 286/2011 (改正版)、物質および混合物の分類、表示、包装に関する欧州議会および理事会規則(EC)No 1272/2008。

変更点 (情報の追加、削除、修正)

Oddil 2、3、8、11、12、13、15、16。

### 声明

安全データシートは、作業での安全と健康の保護、および環境保護を目的とした情報を提供しています。提供された情報は、現状の知識と経験に対応しており、有効な法規制に準拠しています。この情報は、特定の用途に対する製品の適合性と有用性を保証するものと理解されるべきではありません。